

各 位

当社子会社間の合併（簡易合併）および事業譲受に関するお知らせ

当社は、平成23年3月28日付「当社子会社の事業統合に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、当社の子会社である株式会社ISMIC（以下「ISMIC」）、松尾エンジニアリング株式会社（以下「ME」）および当社の親会社である株式会社IHIの子会社のピーシー橋梁株式会社（以下「PCK」）の三社間で事業統合を行う方針を決議いたしました。その具体的内容について下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件統合の背景・目的

今後の公共事業の見通しが、新設事業からメンテナンス事業へ移行、拡大していくと予想されているなか、IHIグループの橋梁事業発展のためには、このメンテナンス分野の強化が欠かせません。現在、当社グループの橋梁メンテナンス会社はISMIC、MEの二社が並存しており、統合による事業再編が急務となっております。また、両社は鋼製橋梁のメンテナンスが中心で、コンクリート橋梁・コンクリート製品への取組みが課題であったところ、今後の事業展開において不可欠なPCKの有するコンクリート技術を取り込むことにより、シナジー効果を発揮して橋梁メンテナンス分野の強化が実現できると判断しました。

2. 本件統合の要旨

(1) 本件統合の日程

平成23年8月29日 ISMICとMEの間で吸収合併契約書締結
ISMICとPCKの間で事業譲渡契約書締結
平成23年9月中 ISMIC、ME、PCK 各社株主総会決議
平成23年10月1日 事業統合

※ISMICは、会社法第796条第3項に定める簡易合併の規定により、吸収合併契約に関して株主総会の承認を得ません

(2) 本件統合の方式

ISMICを吸収合併存続会社、MEを吸収合併消滅会社とする吸収合併方式で、MEは解散します。また、ISMICはPCKが営む事業の全部を譲受けます。

3. 本件統合の当事会社の概要（平成23年3月31日現在）

(1) 商号	株式会社ISMIC	松尾エンジニアリング株式会社	ピーシー橋梁株式会社
(2) 本店所在地	東京都江東区 東陽五丁目30番13号	大阪府大阪市大正区 鶴町三丁目1番17号	大阪府大阪市西区 西本町一丁目3番15号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小島 治久	代表取締役社長 毛利 健次郎	代表取締役社長 宇佐美 雅弘
(4) 事業内容	橋梁、水門、その他鉄構物の設計、製作、据付、修理、塗装、保守、保全に関する事業等	橋梁その他構造物の製作、架設、補修ならびに簡易橋梁、架設機材の賃貸および販売等	プレストレストコンクリート建設工事、土木建築構造物の維持補修工事の請負等
(5) 資本金	120百万円	65百万円	504百万円
(6) 設立年月日	昭和62年10月1日	昭和52年3月3日	昭和32年2月13日
(7) 発行済株式総数	2,400株	800,000株	1,674,072株
(8) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	当社 100%	当社 98.99% その他 1.01%	㈱IHI 73.01% 石川島建材工業㈱ 25.38% その他 1.61%
(10) 総資産	5,277百万円	1,340 百万円	4,920 百万円
(11) 純資産	372百万円	114 百万円	▲2,687 百万円

4. 本件統合後の状況

本件統合により発足する新会社の注力する事業領域は、構造技術と鋼・コンクリートの材料技術が融合し橋梁主構造の検討・解析で優位に立てる高度メンテナンス事業の分野です。従来圧倒的なシェアを有する水門メンテナンス事業とプレストレストコンクリート橋梁新設事業に続く、大きな柱として発展させていきます。また、今後市場の急拡大が見込まれる床版取替分野にも積極的に展開していきます。

本件統合により入札可能な案件が増加し、受注の拡大につながっていくものと考えており、時代の変化をとらえ成長戦略を確実なものにしてまいります。

なお、本件統合後の新会社の概要は次のとおりです。

- (1) 商 号 : 株式会社IHIインフラ建設
 - (2) 事 業 目 的 : 橋梁, 水門, その他鉄構物, およびプレストレスト
コンクリートを含むコンクリート構造物・製品の設計,
製作, 据付, 架設, 修理, 賃貸
 - (3) 本 店 所 在 地 : 東京都江東区東陽七丁目1番1号
 - (4) 会社が発行する株式の総数 : 2,400株
 - (5) 資 本 金 : 120,000,000円
 - (6) 株 主 お よ び 持 株 比 率 : 当社 100%
 - (7) 代表者の役職・氏名 : 代表取締役社長 小島 治久
- ※ (1) から (3) は平成23年10月1日付で変更予定

以 上